

# 社会臨床ニュース

第108号

2022年4月24日

発行：日本社会臨床学会 事務局〒113-0021 東京都文京区本駒込5-46-10 子問研

e-mail: shakai.rinsho@gmail.com

## 日本社会臨床学会第30回総会において

国内ではコロナ禍の中、世界ではロシアのウクライナ侵攻の中で、あの津久井やまゆり園事件とは一見異なる死や虐殺が進行しているようです。

そんな中、第30回を記念する本総会へお集まり頂けることに、特段の感謝を申し上げます。直接会場へお越しください（事前申込み不要）（交流会のみはオンラインも可で要申込み）。

私たちの「日本社会臨床学会」とはそもそも何か？ それは今、何なのか？ 誰にとって、どうこの学会が必要なのか？ 必要でないのか？

本学会ではこれまで、「臨床」や「正義」の名の下での事故死、見殺し、生殺しや生き埋め、困窮化の実情なども問題化してきました。人間として生まれ、暮らすことへの足切りや、その業者・役人・公共・制度などに潜む新旧の実態を30年間（日本臨床心理学会からの「前史」を含めれば半世紀）、問い続けてきた学会です。

もしかしたら、自分たちの「専門性」や「学術研究」、ひょっとしたら「市民性」「当事者性」においてさえ、何か重大な過ちに加担してしまっていないか？ そんな問をも抱えながら、「共に生きる」ことや「学会」運営の仕方さえ、既成の枠を越えて問い、歩むこと。会則ではその「目的」を以下のようにうたっています。

「本学会は社会・文化のなかで「臨床」という営為を点検、考察し、さらにそのあり方を模索することを目的とする。いまの時代を生きる人間の悩みや想い、その背後にある社会の矛盾や問題を、既成の学問の枠組みやその方法にとらわれず、さまざまな領域、さまざまな立場の人びとが共に自由に考える場となることをめざす。」（会則第3条）

あらためて本学会設立以来の目的と、本総会のメインテーマ「能力主義—そもそも「能力」とは何か？」を問い合うこと、施設や介護労働、臨床心理学・精神医療・教育・労働をも根本から問い返し、考え、語り合うことを、みなさまと分かち合えたら幸いです。

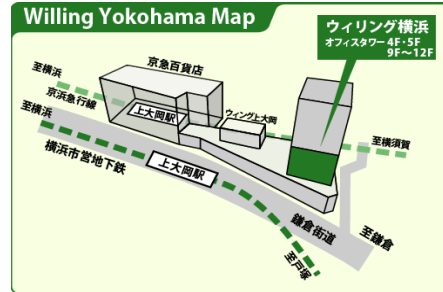
総会実行委員長 堀合研二郎（本学会会員・さざなみ会）

第15期運営委員長 広瀬隆士

# 日本社会臨床学会第30回総会プログラム

大会テーマ

能力主義を問う そもそも「能力」とは何か  
2022年5月7日(土)～8日(日)  
会場：ウィリング横浜 12階研修室  
(京急・横浜市営地下鉄上大岡駅すぐ)



5月7日(土)

9:30 受付開始

10:00～12:00 第30回定期総会

活動報告、決算予算報告など

13:00～17:00 シンポジウム I

「津久井やまゆり園事件にどう向き合うのか 思想と凶行のはざまに」

シンポジスト：白崎朝子さん(介護福祉士)

高岡健さん(精神科医)

最首悟さん(和光大学名誉教授)

18:00～20:00 夜の交流会

「臨床心理学・精神医療の根本を問い直す(仮)」

神奈川精神医療人権センター(KP)・日本臨床心理学会(日臨心)有志

※交流会に参加される方は各自で軽食とノンアルコールドリンクをご用意ください。

この交流会にオンラインでご参加希望の方は、5/5(木)午前中までに以下の事務局アドレスにメールをください。

ZOOMのリンクをお伝えいたします。

shakai.rinsho@gmail.com

件名に「交流会オンライン参加希望」とご記入ください。

5月8日(日)

9:30 受付開始

10:00～12:30 記念講演「演劇と精神医療と私」

—土屋良太さん—一人芝居『私 精神科医編』で考えたこと—

作品上映/原作者・胡桃澤伸さん(劇作家・精神科医)のお話&KPの仲間たちとの質疑

13:30~17:00 シンポジウムⅡ

「能力主義を問う 誰のための「能」力か 何が「能力」とされてきたのか」

発題：「分断を招くデータ社会」

中川貴之さん（元 社会福祉法人「県央福祉会」職員，運営委員）

「社会福祉における自己責任論と能力主義」

松木宏史さん（大阪国際大学短期大学部，運営委員）

「能力主義からの解放」

伊藤書佳さん（「不登校・ひきこもりについて当事者と語りあう

いけふくろうの会」世話人，運営委員）

参加費

1日参加：2000円 両日参加：3000円

学生割引：1500円（均一料金）

※7日夜の交流会のみ参加の方は無料

参加費は当日受付でお支払いください。ほか、学生割引に準じた対応も行っています。当日受付にてお申し出ください。

<お問い合わせ>

日本社会臨床学会事務局

[shakai.rinsho@gmail.com](mailto:shakai.rinsho@gmail.com)

090-1917-6095（事務局：松木）

総会資料

以下は 7日（土）午前中の総会の審議資料です。総会に参加される会員はこのニュースをお持ちください。

日本社会臨床学会第XV期運営委員会前期活動報告

下記日程にて計11回、第15期運営委員会・運営会議を、主にオンライン中心で開催した。主な議題や決定事項は以下の通り。

（1）定例：2021年7月11日（日）13時～

運営委員役割分担について

- ・（運営委員長）広瀬隆士
- ・（運営副委員長）榊恵子
- ・（事務局長）松木宏史
- ・（会則担当）茂木毅
- ・（編集委員長・会計・郵便物管理）伊藤書佳
- ・（編集幹事）松木宏史、中川貴之、茂木毅、土田麻子、竹村洋介
- ・（編集委員）＝運営委員全員
- ・（オンライン担当）山田悠平、中川貴之、土田麻子

- (2) 臨時：2021年8月8日(日)13:00～  
中止した「津久井やまゆり園事件を問う」シンポのリスタート手順(担当・竹村/広瀬)  
・「お詫び」「お願い」を運営委員長より発信、雑誌第29巻1号に最首悟氏の原稿掲載実現  
・第30回総会シンポで同シンポ企画決定(担当・竹村/松木/茂木/土田)
- (3) 臨時：2021年9月26日(日)13:00～  
オンライン学習会企画(担当・山田)  
・2021年11月28日、オンライン交流会開催の運びとなる。〇〇名の参加があり盛会であった
- (4) 定例：2021年11月7日(日)16:30～  
本学会財政状況確認と対策検討(会計担当・伊藤)
- (5) 臨時：2021年11月28日(日)16:30～  
学会雑誌の新たな投稿・寄稿依頼  
・2022年3月、「社会臨床雑誌」第29巻1号を発刊(編集渉外担当・伊藤)  
学会雑誌の公開時期の検討(担当・中川)  
・学会雑誌発送時期とJステージ公開時期との一定の時間差を会員利益とする  
学会雑誌刊行数の予算調整  
・第30巻以降は年間2刊発刊を運営委員全員一致で確認。本総会にて、第XV期2期目の活動計画  
議案として承認を求める(編集担当/伊藤)
- (6) 定例：2022年1月9日(日)13時～  
・次回総会会場が「ウィリング横浜」に決定  
・総会シンポの議題案についての議論  
学会ホームページ・フェイスブック・ニュースによる広報(担当・中川/山田/土田/伊藤)  
・「社会臨床ニュース」106号・107号・108号を発刊(編集担当/松木)  
・フェイスブック、ホームページで広報
- (7) 臨時：2022年2月10日(木)18時～  
・総会のテーマ「能力主義を問う そもそも『能力』とは何か」に決定  
共同代表制の提案と副代表の検討  
・会則レベルでの「共同代表制」への転換は簡単にはできないと確認(担当・茂木)
- (8) 臨時：2022年2月20日(日)14時～  
・総会テーマ：「能力主義を問う そもそも『能力』とは何か」にのっとり企画案の議論
- (9) 定例：2022年3月13日(日)13時～  
・4月1日(予定)学会雑誌1号発送作業について  
・2号3号合併号：総会報告を掲載(予定)  
・総会シンポ詳細スケジュールに関する議論

- (10) 臨時：2022年4月6日（水） 20時～  
・4月24日（予定）ニュース108号発送作業について  
・KPや日臨心有志とのミーティングについて

- (11) 臨時：2022年4月10日（水） 15:30～  
・総会シンポ内容について細部の調整

## 日本社会臨床学会第XV期運営委員会後期活動計画

- 1) 運営委員の役割分担は留任
- 2) 2022年5月7～8日、第30回日本社会臨床学会総会
- 3) 会員交流学習会
  - ・オンライン交流会（担当・山田）
  - ・合宿（担当・土田／伊藤／広瀬）
- 4) 他学会・他団体等との交流
  - ・本学会運営にとっての意義・節度・財政を担保し得る範囲内で適宜（担当・全運営委員・会員非会員有志）
- 5) 新企画の提案募集
  - ・本学会への新入会や、次期運営委員への立候補等、門戸を広げる方策、雑誌発行財源確保の提案（担当・全会員）
- 6) 査読体制については、不要論もあり、「投稿規定」も毎年度変化しているが、今期も以下の折衷策で進める
  - ・大学等の研究者にとって必須とされる、「学術論文」について査読継続（担当・榊／竹村／松木／茂木）
  - ・本学会誌の独自路線を継承するための、「査読不要」枠との併存
- 7) 雑誌発行数、ニュース発行、ホームページ、フェイスブック、共同代表制等については継続的に検討を行う
- 8) 「社会臨床雑誌第29巻2号・3号合併号」「同30巻1号・2号」の発刊
- 9) 第31回日本社会臨床学会総会の準備・開催

## 日本社会臨床学会 2022年度会計報告（案）資料

2022年度決算（案）、予算（案）について、6～8ページ掲載の表1、表2、参考資料をご参照ください。

表1. 2021年度決算表案

収入状況

適用	予算	2021/3/31	比較増減
繰越金	-48,468	-48,468	0
当該年度会費	870,000	450,000	-420,000
過年度会費	312,000	138,000	-174,000
翌年度会費	0	90,000	90,000
当該年度購読費	36,000	14,000	-22,000
過年度購読費	6,000	6,000	0
翌年度購読費	0	0	0
雑誌等売り上げ	5,000	14,250	9,250
印税	0	0	0
広告費	0	0	0
利息	3	3	0
雑収入・カンパ	10,000	86,884	76,884
収入合計	1,190,535	750,669	-439,866
収入(繰越なし)	1,239,003	799,137	

支出状況

適用	予算	2021/3/31	比較増減
雑誌発行費用小計	1,002,000	726,877	-275,123
印刷費	900,000	617,080	-282,920
郵送費	102,000	109,797	7,797
ニュース発行費用小計	40,400	39,542	-858
印刷費	8,000	4,971	-3,029
郵送費	32,400	34,571	2,171
運営委員会会費小計	37,360	30,000	-7,360
文具消耗品費	1,000	0	-1,000
交通費	0	0	0
会場費	36,360	30,000	-6,360
資料印刷費	0	0	0
資料郵送費	0	0	0
事務局運営費	14,080	10,930	-3,150
広告費	9,880	9,880	0
雑費	500	10,720	10,220
総会損失補填	70,000	106,840	36,840
年度借入返済金	0	0	0
学習会補填	0	0	0
「70代」発送費	0	0	0
次年度繰越金	16,315	0	-16,315
支出合計	1,190,535	934,789	-255,746

参考. 次年度雑収入に参集するものについて

2022年3月31日時点での学会所有額	
ゆうちょ銀行	244,556
現金	4,533
振込票残額	321,797
合計	570,886
2022年度4月1日以降に支払いが発生するもの	
社臨誌29巻2-3号印刷・発送	
ニュース108号印刷発送費	
会場費(子問研)	
雑費(立替払い精算用)	
合計	735,997
年度末残額	-165,111
会計簿の年度収入支出差額	
会計簿上の2021年度収入	750,669
会計簿上の2021年度支出	934,789
差引	-184,120
年度末残額-会計上差引	19,009

\*この19,009円については、2022年度雑収入として扱う。

2022年度予算について

表2. 2022年度予算案

収入の部

適用	2021年決算	2022年予算
繰越金	-48,468	-165,111
当該年度会費	450,000	852,000
過年度会費	138,000	438,000
翌年度会費	90,000	0
当該年度購読費	14,000	30,000
過年度購読費	6,000	6,000
翌年度購読費	0	0
雑誌等売り上げ	14,250	10,000
印税		0
広告費		0
利息	3	3
雑収入・カンパ	86,884	30,000
収入合計	750,669	1,200,892
収入(繰越なし)	799,137	1,366,003

支出の部

適用	2021年決算	2022年予算
雑誌発行費用小計	726,877	910,000
印刷費	617,080	800,000
郵送費	109,797	110,000
ニュース発行費用小計	39,542	45,000
印刷費	4,971	10,000
郵送費	34,571	35,000
運営委員会会費小計	30,000	55,360
文具消耗品費	0	2,000
交通費	0	17,000
会場費	30,000	36,360
資料印刷費	0	0
資料郵送費	0	0
事務局運営費	10,930	30,000
広告費	9,880	9,880
雑費	10,720	30,000
総会損失補填	106,840	70,000
年度借入返済金	0	0
学習会補填	0	50,000
「70代」発送費	0	0
次年度繰越金		652
支出合計	934,789	1,200,892

会費納入のお願い

日本社会臨床学会第XV期運営委員会

日本社会臨床学会の活動は、会員の皆様のご納入くださる会費にて賄われています。今年度会費未納の会員の方にはお手数をおかけしますが郵便振替にて以下の口座まで会費の納入をお願いいたします。年会費は6000円です。

なお、総会時にも納入を受け付けております。ご準備の上で参加されますとその場でお支払いができます。どうぞよろしくお願いいたします。

郵便振替：00170-9-707357 日本社会臨床学会  
 (ゆうちょ銀行 店名〇一八 普通預金 0601545)